

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



一身田中学校区「子ども人権フォーラム」に参加しました！

11月24日（金）に、一身田中学校区「子ども人権フォーラム」が開催され、本校からも6年生児童代表6名が参加しました。本フォーラムは、「一身田中学校、一身田小学校、白塚小学校、栗真小学校の児童・生徒の代表者が、3つのグループに分かれて意見交流し、意見交流したことを各学校に持ち帰り還流することで、一身田中学校区全体の人権意識を高める」という目的で、毎年開催されているものです。今年のテーマは、「身近な人権課題について、聴き合いつながろう」で、各小学校から問題提起がなされました。栗真小学校が提案する分科会では、「居心地の良いクラスを作るためには」という問題提起を行い、意見交流を進めていきました。今回参加した6名は、学級で本フォーラムの還流報告をし、人権意識をさらに高めていく取組を進めます。そして、12月9日（土）に開催される一身田中学校区「人権フェスティバル」の中で、学級での取組を発表することになっています。発表する児童の皆さん、堂々と発表してきてくださいね。



5年生の学年活動を行いました！

11月24日（金）の午後から、5年生の学年活動を行いました。内容は、親子でクレープ作りでした。親子で作業をする姿から、親子の良い雰囲気が、とても伝わってきました。ご家庭での日々のバックアップのおかげで、子どもたちは学校でのびのびと過ごすことができていることを実感しました。学年活動に参加して下さった保護者の皆さん、ありがとうございました。また、この日のために、早くから準備や計画をしていただいた学級委員の皆さん、ありがとうございました。



3年生が食育（姿を変える大豆）の学習をしました！

11月28日（火）に、南が丘小学校の栄養教諭の先生に来ていただき、大豆についての学習をしました。子どもたちは、国語科「すがたをかえる大豆」の学習で、大豆は、畑の肉とよばれるほど、栄養素が多く含まれていることや、やせた土地でも育ちやすいこと、いろいろな姿に変えることなどを学んでいました。

今回は、「大豆のすばらしさを再発見し、おいしく食べよう」をテーマに、大豆についての知識を深めました。子どもたちは、大豆が変化している食べ物や調味料など、知っていることをたくさん発表したあと、給食の献立表から大豆が使われている食材や献立を確認していきました。子どもたちは、「給食にこんなにも大豆と関係のあるものが使われているなんて」と驚いていました。子どもたちは、この学習を通して、「大豆は、栄養がたくさんとれるから、これからは頑張って食べたい」「今度からはしっかり残さず食べたいと思った」など、前向きな感想を持つことができました。



教室がLED照明になり学習環境が改善されました！

教室の学習環境の中でも、照明器具の明るさは、とても大切です。毎年2回、学校薬剤師の方に、照度検査をしていただき、学習環境として最低限度の明るさは保っているという結果は出ていました。それでも、天候の悪い日には、薄暗く感じる場合があります。また、照明器具の老朽化で点灯しないところがあり、教育委員会に修繕の要望を提出し、照明器具を取り換えていただいたりしていました。そんな状況が続いていることから、本校では、照明器具の根本的な取り換えなど、学習環境の改善の要望を、数年前から提出していました。今年度も、学校薬剤師の方の協力をいただきながら、照明器具の根本的な取り換えを、教育委員会に要望していました。この度、財政状況が厳しい中ではありましたが、その要望が認められ、1年生から6年生までの普通教室6教室と、特別支援教室2教室、音楽室、職員室の照明器具すべてが、LED照明に取り換えていただくことになり、その工事が一部を除き、11月25日に完了しました。翌日、登校した子どもたちは、その明るさに驚いていました。

